あすなろっこ

496号

令和４年２月１日発行

社会福祉法人岡山こども協会　あすなろ保育園
〒709-0802
岡山県赤磐市桜が丘西３-１４-１９
ＴＥＬ（０８６）９５５-５６６５

QR ｺｰﾄﾞ もご利用ください。

https://asunaro.okayamakodomokyoukai.jp　検索

『こども自身で問題を解決する力』

現在のクラスで過ごすのも、残り２ヶ月となりました。ほし組になったばかりの４月では、保育者が言わないとなかなか行動できなかったり、自分で身の回りの整理整頓ができなかったりしていたこどもたち。しかし今では「手伝うよ」と保育者の手伝いをしたり、自ら「次は○○しなきゃ」と活動の見通しをもって行動したりすることができるようになっています。こどもたちと過ごしてきた日々を振り返ってみると「身も心も大きく成長しているなぁ…」と感じている職員は、きっと私だけではないと思います。

ほし組では、勝敗があるあそびを楽しむ姿が見られます。ある日の椅子取りゲームで「私が先に座ったよ」「絶対に私の方が早かった」と口論になっているＡさんとＢさんの姿がありました。これは保育者の出番かなと思いながらも、少し様子を伺っていると「落ち着いて！もう一回ルールを決めよう」と言うＣさんが登場。そして再度ルールを確認し、椅子の取り合いになった場合には、じゃんけんをするというルールが追加されました。こども同士で、解決策を考える力がついていることに嬉しくなった保育者です。

大人はこどもの行動に、ついつい手を差し伸べて援助をすることもあると思います。しかしこどもは、いろいろなことを感じたり、考えたり、自ら経験したりしていく中で、活動をより楽しむための方法を導くカや自分たちで問題解決をすることができるように成長しています。今まで援助してきた大人にとって、こどもの“自分でしようとする”行動には嬉しさとちょっぴり寂しさもありますが、見守ることも大切にしていきたいと思った出来事でした。

ほし組（４歳児）　八馬　未有

行事報告『もちつき』

にじ組～そら組のこどもたちは、自分の力で杵を持ち「よいしょ」の掛け声と共にお餅をつきました。コロナの関係で自分で丸めることはできなかったけれど、お餅は給食のすまし汁でいただきました。

「重たい」と言いながらもみんな真剣に餅をついていました。

行事報告『とんど』

とんどの意味を聞き、お飾りや書初めをはやしました。その後、獅子舞が登場！頭を噛んでもらい神をつけ（噛みつく＝神がつくだそうです）、健康に過ごせますようにと祈りながら、顔に炭をつけました。

獅子舞の登場に、こどもたちは釘付けでした。

2月の予定

３日（木）　誕生会・節分
５日（土）　クラス発表会（中止）
（にじ組・つき組）
１５日（火）　避難訓練

※各行事は新型コロナの感染状況で中止等になることもあります

3月の予定

３日（木）　誕生会・ひなまつり
８日（火）　卒園旅行（そら組）
１１日（金）　健脚活動
１４日（月）　避難訓練
２８日（月）　卒園式
３０日・３１日　自由登園

あすなろ　オリンピック　～今月のベストショット～

素敵な場所みーつけた（ろくホハウス）

あやとりにハマってます！

協力して～初詣プロジェクト～

走って走って、しっぽとり

～もぎたての甘夏を食べて～
１ヶ月後の甘くなった甘夏との食べ比べが楽しみです。

ほっこりエピソード

０歳児　はな組

午睡明けに、目覚めたこどもから順番に着替えに誘っていると…
Ａさん:「○○(さん)、(い)こ」(手を繋ぎに行く)
Ｂさん:「うん」(手を繋ぐ)
手を繋ぎ保育者の元へ来て、着替え終わると、再び手を繋ぎ、おやつを食べに行きました。

生活
ゆき組

自立心

―こどもの姿―

「これとこれ」「ズボンしまうね」などと言いながら自分で午睡後に着る衣服をパジャマ袋に入れようとしています。袋に服を入れようと入口を大きく開け、入れることができると「入れたよ」とカゴの中に袋をしまっています。

―保育者の思い―

新しい服を２枚入れたり、シャツだけ持ってきたりすることもありますが「シャツ持って来てね」「ズボンはこれだよ」と一緒に確認することで、何を入れたら良いのか分かるようになってきています。焦らずこどものペースで準備ができるようにしていきたいです。

あそび
ほし組（たんぽぽ）

協同性　思考力の芽生え

―こどもの姿―

十字鬼やひょうたん鬼など、いろいろな鬼ごっこを楽しんでいます。鬼役と逃げる役がそれぞれに集まって作戦会議が行われ、どうすれば勝つことができるのかを考え話し合う姿も見られるようになりました。また、自然と円陣を組み「エイエイオー」と掛け声をかけ、気合も十分です。

―保育者の思い―

保育者も一緒に遊ぶ中で、あそび方のレパートリーを広げられるようにしています。そして、勝つためにはどうすれば良いのかをこども同士で考える時間を大切にしています。友だちと考えたり、協力したりする力を培えるようにしていきたいです。

食事
にじ組

健康な心と身体

―こどもの姿―

給食の中の食材に興味を持っています。保育者が「〇〇どこに入っているか分かる？」と聞くと「〇〇あった」と嬉しそうに見つけながら食べています。友だちの「あった」という声を聞いて周りの子も同じ食材を探し食べようとする姿も見られます。きのこに敏感なにじ組のこどもたちは、きのこを見つけるとすぐに保育者に報告しています。

運動会できのこになりきる程きのこブームがありました。

―保育者の思い―

「おいしいね」と言いながら食べるだけでなく、食材の名前や働きを伝えることで、より食に興味が出るといいなと思っています。

少し苦手だと感じるものも、保育者や友だちが興味を示していると自分も気になって少し食べてみようかなと思えるといいなあ。

※　　←この部分には、幼児期の終わりまでに育って欲しい１０の姿を載せています。

１０の姿とは…①健康な心と体　②自立心　③協同性　④道徳性・規範意識の芽生え　⑤社会生活との関わり　⑥思考力の芽生え　⑦自然との関わり・生命尊重　⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚　⑨言葉による伝え合い　⑩豊かな感性と表現　です。

工事現場の今

～新園舎ができるまでの道のり～

いろいろな材料・工具が使用され内装工事が進められています。木目調の壁が貼られるなど徐々に内装もできあがってきています。

給食室側からホールが見え、「ここから給食を取りにくるんだね」、「どこに机を置いて給食を食べようかな」などと想像が膨らみます。

入口付近です。

お家でできるこんなあそび

コロナ禍でも楽しめる

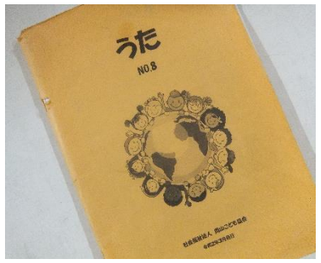
ペットボトルのふたを使って

お寿司柄が人気です。

ペットボトルのふたと百均などで売っている小物入れ用のケースで組合わせができます。好きなシールを貼るだけなのでとても簡単です。一人で集中して遊ぶのも良し、友だちと一緒に考えながら遊ぶのも良し、速さを競っても良し。遊び方は無限です。

保育園の裏側

意外と知らない



岡山こども協会には『うた本』という各園の愛唱歌や童謡などの楽譜がのっている本があります。いいなと思う曲やこどもたちと歌い続けたい曲などが載っています。

NO.8にのっているうたは全36曲です。職員限定の特別な本です。「次はこのうたにしようかな？」とこどもたちが喜ぶ顔を想像しながら練習しています。